



白銀

200名の会員、100名のメイト読者を目指そう！

新日本スポーツ連盟神奈川県スキー協議会
横浜市神奈川区神奈川2-14-16トリクビル3F
Tel045-534-5557 Fax045-534-5554
発行責任者: 杉田 厚
編集: 古屋仁・吉越貴幸・北村理・今井泰雄
Email: mail@kanagawaski.org
URL: <https://kanagawaski.org>

神奈川スキー協第57回定期総会報告

神奈川県スキー協議会 会長 杉田 厚

神奈川スキー協第57回定期総会が7月7日（日）県スキー協事務所とオンライン併用で開催されました。

全7クラブから定数18名中18名の代議員（委任4含む）と役員11名（代議員と兼務含む）が参加しました。

総会は、全国スキー協小川理事長あいさつ、和田会長メッセージ、スポーツ連盟吉成県連盟理事長のあいさつを受け議事に入りました。

1年間の活動報告では、①クラブ活動の原点に立ち返った活動で前進しているクラブが定着している、②県3大行事の成功のためにさらなる知恵と力の結集が求められている、③指導員の養成が急務、という全体報告のあと、スキー祭典や春祭典など各行事報告、技術部、競技部、組織部など各部局の活動報告が行われました。

全体としてクラブ数、クラブ員ともに減少していること、あらたな取り組みとしてスキー用具の活用をはかり、1歩足を踏み出しやすくするために「マテリアルバンク」を創設しホームページ上に掲載したことが、注目を集めました。

会計決算報告及び監査報告では、毎年スキー祭典が赤字計上し事業会計から貸付または操出により凌いでいる結果、事業会計を圧迫していることが報告されました。

57期活動方針では、①魅力あるクラブづくりの推進、②3大スキー行事の成功、スノーボードなど多様なスノースポーツへの挑戦、④初級指導員養成に力を入れること、⑤「スポーツは平和とともに」の取り組みの継続的な運動、⑥クラブ間交流の推進の6つの柱で運動を進めること、組織的には各クラブで5人以上の新会員を迎えよう、オフシーズンの企画の充実を図る、白銀を年間8号発行しクラブ間交流を図るなどが提案されました。

また、予算について財源の最大である会費納入を前納で、9月末までの提出、早期の納入が呼びかけられました。

討論では、「競技大会について大会だけでなく練習できるまたは教えてもらえるようなポール競技の企画を組んでほしい」「教室に入って教えてもらって参考になったが、さらに深く理屈をメモにするなどして教えてほしい」「マテリアルバンクの取り組みは良いと思った。一目でみてわかるように色・サイズなど解説を付けてほしい」「平和行進って何のこと？」などの質問、要望が出されました。

これに対し「昔スキーの上達のためには早く滑ることが一番、そのためにはポールが良いと競技専門のクラブを立ち上げた。教えてもらえるのが大事」「スキー技術の理屈については確かに、生徒さんから用語がわからないと指摘された。フォールラインなど。わかりやすく解説すること重要」「祭典では『スキーアドバイス』という紙で評価とアドバイスをやっている。さらにその上となるとどんな形状が良いのか検討が必要」「祭典が赤字続きということなので次期に向けて赤字返済の変遷をだして

赤字解消の展望を見出していったらよい」「マテリアルバンクはHP上に掲載されている。そこには色やサイズ、年式など提供者がわかる範囲で一緒に掲載しているので活用してほしい」「平和行進は一人のお坊さんが東北方面から東京に向かって歩き始め、そこに原水爆禁止を願う人たちが合流して大きな行進になったと聞いている。そして第1回原水爆禁止世界大会が開催された。原水禁大会の歴史は…」と意見が旺盛に交わされました。

最後に吉越事務局長から「会員増のためには会員の要求に応える、基本に立ち返ったクラブ活動を。そしてどう応えていくのか議論を進めてほしい。会員の要求は細かな要求を集めきってこそ力合わせたクラブ活動が生まれる。ぜひ実践し県に集約を」と呼びかけました。



活動報告・決算・方針案・予算案のすべての議案が採択されました。役員選挙では運営委員会から出された推薦名簿に基づき13名の運営委員（3名が新任）、2名の会計監査が選出されました。

新しい体制のもと後退から前進への一步を踏み出せるよう運営委員会で一丸となって頑張りたい旨決意が語られ、総会を閉じました。

なお、議事途中に、総会構成員についての規約改正動議及び役員選挙結果の公表に関する意見が出されましたが、運営委員会で議論し次期総会で提案することとなりました。

役員選挙の結果

第57期役員選挙が行われ、全員が信任されました。

役員は次のとおり。

- 会長：杉田 厚（スノーブリーズ. SC）
副会長：北村 理（悠遊SC）
 齊藤 和敏（DSSC）**（新）**
 古屋 仁（横須賀スノードルフィンSC）
事務局長：吉越 貴幸（SGRT）
運営委員：井上 成一（横浜モルゲンロートSC）
 今井 泰雄（スノーブリーズ. SC）**（新）**
 齋藤 翔平（SGRT）
 白井 精一（悠遊SC）**（新）**
 諏江 信雄（悠遊SC）
 高橋 久（SGRT）
 馬場 英明（DSSC）
 宮川 秀久（横浜モルゲンロートSC）
会計監査：後藤 広美（スノーブリーズ. SC）
 田中 貴子（エルベSC）

第57期 各部局・委員会の組織構成と担当割

技術局┃技術部 ★北村、杉田、吉越、高橋、諏江、齊藤和敏

★杉田┃競技部 ★齊藤翔平、吉越

┃(スノーボード部準備会) ★宮川秀、吉越

事務局┃組織部 ★吉越、齊藤和敏、白井

★吉越┃財政部 ★高橋、井上、吉越

┃メイト ★井上、諏江(配布・財政)

┃ホームページ★齊藤和敏、齊藤翔平、吉越

※ホームページだけではなく、fb、Xなども含めて展開を。

白銀編集委員会：★古屋、吉越、北村、杉田、今井

神奈川スキー祭典実行委員会 } 全員で取り組みます。
 春スキー祭典実行委員会 } (実行委員招集の文書をクラブ代表へ通知を)

クラブ担当割

悠遊SC	北村
スノーブリーズ SC	今井
エルベSC	古屋
横浜モルゲンロートSC	宮川 秀
横須賀スノードルフィンSC	古屋
SGRT	齊藤 翔平
DSSC	齊藤 和敏

DSSC 箱根 de ハイキング

DSSC 田中 稚子

待望の梅雨明け直後、良い天気すぎる7月20日(土)の箱根ハイキング。
 どれだけ暑いんだろうと不安になりながらも、タンスのこやしとなりつつあつたリュックサックやトレッキングシューズを、うきうきしながら出しました。
 山歩き担当のKさんから持ち物リストが送られてきたので、準備はばっちり！
 集合は箱根湯本駅のホーム。そこでもKさんが分かりやすい場所で立っていてくれました。

スイッチバックの登山電車に揺られて小涌谷へ。
 さあハイキングのはじまり、はじまり。





少し歩くと千条(ちすじ)の滝へ到着。幾筋も水が流れ落ちていてとても素敵。

マイナスイオン?を浴びるように受けて涼しくてさわやか。「もうここでお昼ご飯にしたいね。」なんて声が飛び出したほど!すかさず「さあ出発するよ。」と隊長のKさん。

浅間山への登りはどうだったと思いますか?なんと、顔の前に扇風機があるのかと思うようなほどよい風が終始吹き、日陰道だったこともあって快適に歩くことができました。時折蝸(ひぐらし)の鳴き声も降り注ぎ、とても気持ち良かったです。

山頂に着いたら待ちに待ったお昼ご飯。

私は伊勢原駅で小田急線に乗る前に大急ぎで買ったコンビニおにぎり2つ。

それでも山頂の森の中でみんなで食べた味は格別でした。

それにプラスしてSさんがお湯を沸かして作ってくれたお味噌汁やJさんお手製の茄子のお漬物をいただき大満足。美味しかったです。

さあ栄養補給をしたところでゆうゆうと下山となるかと思いきや、下りはまさかのほぼ無風。

さらに、つんつんと細い竹が地面の所々から突き出ていたりして苦戦しました。

先頭のKさんはさすが!ポールを刀のごとく振り回して切り倒し、歩きやすくしてくれました。

やっとのことで大平台に下り立ったときは、だいぶ膝が笑っていました。

湯本に戻ったら、頑張ったご褒美の温泉&生ビール!

温泉施設「かっぱ天国」までの上り坂と長い階段に耐え、昭和の雰囲気漂う脱衣所やお風呂へ。

湯加減ばっちり気持ち良かった!そしてなんと言っても、山歩き&温泉後の一杯は最高!私にとっては、この夏最高の味でした。

準備段階から当日まで、安心して参加できたのは担当のKさんとJさんのおかげです。なんと下見までしてくださったそうです。ありがとうございました。

今回の山歩きのようなOffの企画があるのって良いですね。

今度は秋の清川村でのチェーンナップかな?楽しみです。

もちろんスキーも。今年のシーズンは滑れるといいな。

~~~~~



## 第31回定期総会

悠遊SC 原田 昇

猛暑の中39人が参加しました。

金指佳代子さんの司会で始まり議長に柴田さんと福田さんが選ばれ総会が進行、仁木会長の挨拶、続いて来賓の県スキー協の吉越さんの挨拶の後2023年度の活動報告が各部より説明がありました。

今期は30周年記念に向けて会員増のため運営委員で「お



誘いリーフ」を作成し、皆さんの努力で新たに 11 人の新会員が入会され、総会にも 6 人の新会員の方が参加しました。

採決で 2023 年度の活動報告・会計報告が可決されました。

その後 2024 年度の活動方針が仁木会長から報告され、各部より報告、予算案の提案があり活発に討議され承認されました。

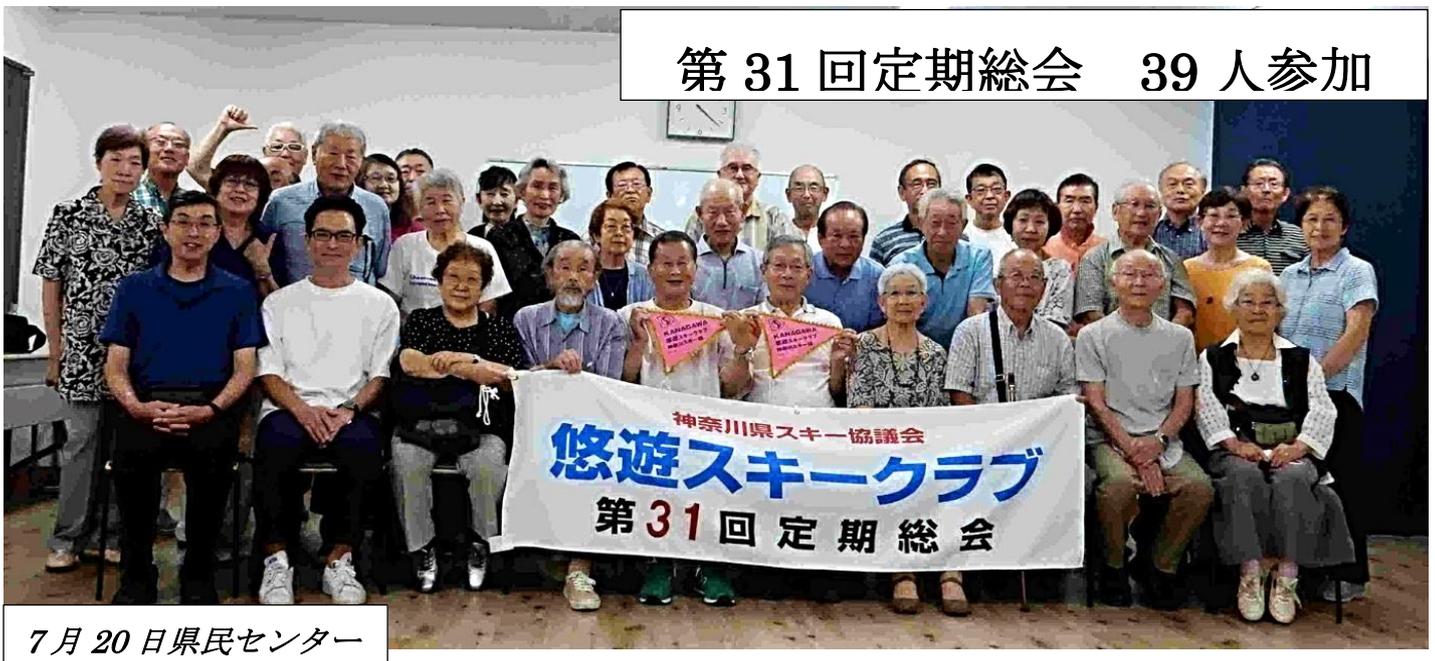
今期は南さんが初級指導員に合格されゲレンデで力を発揮されるのが楽しみです。

来期は部分合格の白井さんと新たに石津さんが指導員に挑戦されます。

最後に恒例になりました 80 歳スキーヤーのお祝いに、総会に参加されていた仁木さん、阿部さんに記念品が渡されました。

記念撮影で閉会となり場所を移して「咲くら」で懇親会が行われました。

仁木会長の乾杯の音頭で始まり 29 人が参加、2 時間半おおいに盛り上がりました。



第 31 回定期総会 39 人参加

7月20日県民センター

~~~~~

夏休み直前のBBQ

横須賀スノードルフィンSC 古屋 仁

夏休み直前の7月21日(日)に荒崎海岸にてBBQを行いました。

今回のゲスト参加は、横浜モルゲンロートSCの井上成一さんとSGRTの高橋 久さんの予定でしたが、高橋さんは夜勤明けという事で急に参加できなくなり、井上さん1名でした。

例年であれば、「荒崎シーサイドハイキングロード」を長浜海岸方向に少し行った、磯に挟まれた小さな海岸?で行っていましたが、「荒崎シーサイドハイキングロード」の橋が崩壊していて、その橋の手前の洞窟内でBBQを行いました。

洞窟の中は日が当たらず、涼しく感じられ、また、直上から急降下して美味しい肉を奪い取る、憎っくきトンビの心配もありませんでした。

今年は、梅雨前から暑い日が続いていますが、こんなこんなで、涼しく、楽しく、美味しい肉をたべ、日がな一日をのんびり過ごしました。

次回は、9月8日(日)に長浜海岸で今年最後のBBQを行います。

時間が空いている方は、一緒にのんびりした1日を過ごしませんか。



〜〜

組織調査

8月初旬に各クラブあてにメールで連絡します。

9月25日締切ですので、期限に遅れることのないように提出をお願いします。

なお、組織調査票の提出と合わせ、57期分の会費(前納で)と指導員登録費も収めてください。

〜〜

全国スキー協 傷害・救出基金

今年が更新時期です。

締切は、11月5日です。

詳細は後日、白銀紙面及びメールにて連絡します。

〜〜

当面の行事

- 10月14日(祝) 組織部主催 オフトレ企画〔場所未定〕
- 10月27日(日) 初級指導員養成・研修(座学)〔スキー協事務所〕
- 11月7日(木) クラブ代表者会議〔スキー協事務所〕
- 11月10日(日) クラブ交流セッション(スポーツ交流・BBQ)〔会場未定〕
- 12月21日(土)~22日(日) オープニングフェスティバル〔志賀高原・ホテルむつみ〕

◆編集後記◆

定期総会も無事に終わり、24~25シーズンが始まりますね！

みなさん、準備は大丈夫ですか？

私は、まだです。

昨シーズン、知人からスキーブーツが壊れた(プラスチックの劣化により、ブーツが粉々に分解された)という連絡があり、幕張メッセで行われた「冬スポ」に行きました。昔の印象では、いろいろな店舗がいっぱい出店してアイテム数もすごいと思っていたら・・・？

時代は変わったんですね！
そして、高い！ビックリ！
という事で、今シーズンも板を買い替えるのではなくオーバーホールかな？ (ふ)